〈メモ〉

FT44D 2013.07 初版

《車載用》地上デジタルチューナー

4x4 DIGITAL TV TUNER HDMI

取扱説明書

4 × 4 TUNER ANTENNA　12v専用　miniB-CAS　HDMI

この度は本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
なお、お読みになった後も大切に保管してください。

正しい取付、正しい操作で安全運転

■もくじ

ご使用になる前に

安全にお使いいただくために ―― 3P
付属品について/製品仕様/各部名称とはたらき ―― 4P
B-CAS CARD ID/ソフトウエアバージョン ―― 5P
本体の配線方法 ―― 6P
フィルムアンテナの取付方法 ―― 7P

リモコンの操作方法

リモコンの名称とおもな働き ―― 8P
リモコンの準備 ―― 9P

操作説明

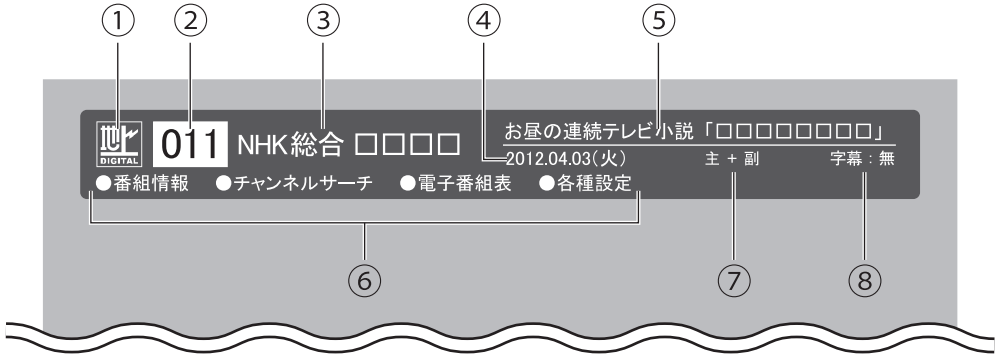
チャンネルサーチ ―― 10P
本体の設定 ―― 11P
映像の設定 ―― 12P
番組情報の操作方法-1 ―― 13P
番組情報の操作方法-2 ―― 14P
番組インフォメーションについて/HDMIの設定 ―― 15P

保証書

製品保証書 ―― 16P

■番組インフォメーションについて

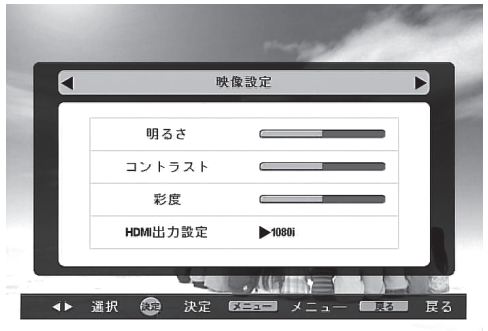
番組視聴中にリモコンの「info」キーを押すと下図のような画面が表示されます。



①：地デジ放送の種類（フルセグ/ワンセグ）
②：チャンネル番号
③：放送局名
④：日付
⑤：番組名
⑥：リモコン対応ショートカットキー
⑦：音声設定
⑧：字幕設定

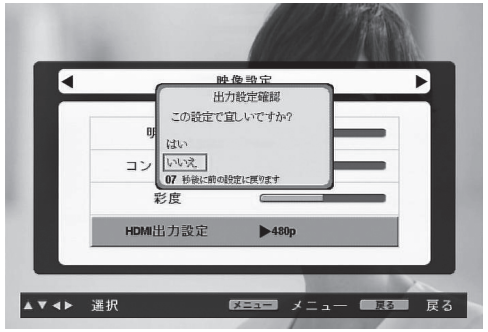
■HDMIの設定

1.リモコンのメニューボタンを押し、◀ ▶ボタンで「設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。



2.◀ ▶ボタンで「映像設定」を選択します。「決定」ボタンを押して、▲▼ボタンで「HDMI出力設定」を選択し「決定」ボタンを押します。

3.◀ ▶ボタンで出力解像度を選択します。確認画面が出ますので、この解像度にするときは「はい」を、変更する場合は「いいえ」を選択します。



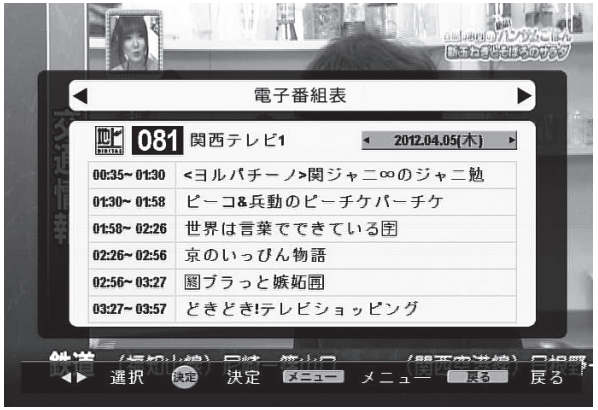
※フルHDに対応していないモニターではHDMI出力設定時に画面が真っ暗になる場合がありますが、数秒後に前の画面に戻ります。

■番組情報の操作方法-2

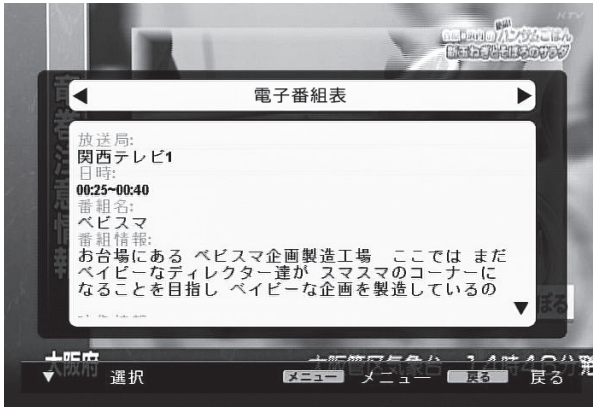
番組情報の設定をします。

1.リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「番組情報」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2.◀▶ボタンで「電子番組表」を選択します。現在視聴しているチャンネルの番組表が表示されます。「決定」ボタンを押すと日付の項目が選択されます。◀▶ボタンで日付を変更すると一週間分の番組表が表示できます。



3.さらに「決定」ボタンを押すと番組欄に移動します。▲▼ボタンを押して番組を選択し、「決定」ボタンを押すと、番組情報が表示されます。



ご使用になる前に

■安全にお使いいただくために

製品を正しくお使いいただく、お客様や他の人々の危害と財産の損害を防ぐため、ご使用の前、必ず安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

禁止事項

■万が一、異常が発生したら
煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、直ちに電源スイッチを切り、電源端子を外してご購入販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

■運転中に見たり操作したりしない
事故の原因となりますので運転者が画面を見たり、操作する時は、安全な場所に停車させてください。

■本機を運転操作を妨げる場所に設置しない
運転者の視界を妨げる場所やハンドル・ブレーキペダルの下・シフトレバー等の場所に設置しないでください。事故やけがの原因になります。

■異物を入れない
通風孔等から内部に金属類や燃えやすいもの等の異物を差し込んだり落としたりしないでください。火災や感電、本体故障の原因となります。特にお子様を搭乗させた車内では特にご注意ください。
万一異物が入った場合はすぐに電源スイッチを切り電源端子を外してください。

■電源コードを傷つけない
電源コードの上に重いものを乗せたり、本体の下敷きにならないようにしてください。無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。

■本体は開けない、改造しない
内部には電圧の高い部分があり、本体を開けたり改造すると火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は購入販売店にご依頼ください。

■液体の入ったものは液晶モニターの近くに置かない
水やその他の液体溶剤の入った容器を本体の近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、すぐに電源スイッチを切り電源端子を外してください。

■表示以外の電源電圧以外では使用しない
感電や故障、火災の原因となります。

■国外では使用できません
本製品は日本国内仕様です。海外では放送形式が異なりますので使用できません。

■エンジンを切った状態で長時間使用しないでください
エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となります。

■無理な取付をしない
取付車両の取付部形状に応じた作業が必要となります。無理な取付をされると事故につながる恐れがありますので、取付の際は専門業者にご依頼ください。

■極端な温度では使わない
車内温度が極端に高い時や低い時は、常温になってからお使いください。

■お手入れ・点検の際に電源プラグを抜く
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

■火気に近づけない
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

■強い溶剤は使用しない
お手入れの際は柔らかい布で中性洗剤を付けて拭いてください。本体の腐食・変形の原因になります。

■高温・多湿の場所に設置しない
炎天下の車内や直射日光のあたる場所、ヒーター吹出し口、高温・多湿の場所に設置しないでください。本体故障原因になります。

■エンジンを切ったまま長時間使用しない
車のバッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる恐れがあります。

■本体をしっかり固定
本体がズレないように固定してください。コネクター抜け・プラグ外れの原因になります。

※当製品の取付は専門の専門業者に依頼の上、取付工事を行ってください。※お客様の環境と商品相性問題（入力信号・再生プレーヤー・入力電圧・配線方法・再生メディア）は保証しかねます。※当製品を使用において、発生した盗難・事故・違法行為・車両故障や破損などは一切責任負いかねます。※当社はパーツ提供の立場であり、取付工事費かかる場合は、必ず仮線にて動作確認してから工事を行ってください。取付後不具合の有る場合は、いかなる理由があっても、取付工賃、取外工賃などの費用は一切負担しかねます。また、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失, 事業の中断, 事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む）に関して、 当社は一切の責任を負わないものとします。※商品の仕様・価格及・デザイン・パッケージ・印刷及び付属品などは改良の為予告なく、変更する場合があります。※商品の色は印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。※本カタログの一部、また全部（デザイン含む）を当社の許可なく、無断転用・複製・改造・掲示・出版などを固く禁じます。

■付属品について

下記内容は地上デジタルチューナー及び付属品です。追加購入される際は、
本機をお買い求めいただきました販売店様へご注文ください。

チューナー本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1台
リモコン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1台
フィルムアンテナ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4枚
アンテナケーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4本
電源コード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
miniB-CASカード ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
リモコン受信部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1本
AVケーブル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1本
リモコン用乾電池 ・・・・・・・・・・・・・・・ 2本
取扱説明書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1冊

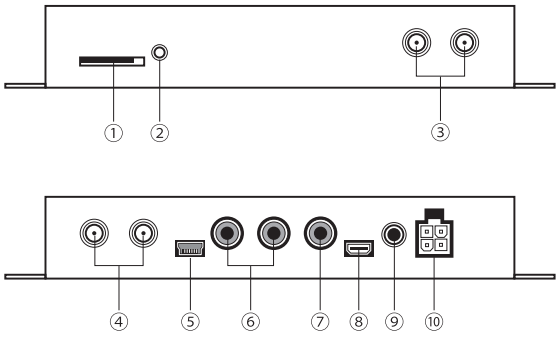
■製品仕様

受信周波数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 470～770MHz（UHF13ch～62ch）
映像出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ RCA端子・HDMI端子（microHDMI）
音声出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ RCA端子（ステレオ）・HDMI端子（microHDMI）
アンテナ入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ SMA端子×4
仕様電源 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ DC12V
動作温度範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ー5℃～50℃
外観寸法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 約170（W）×104（D）×26（H）mm（突起部を除く）
重量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 約370g

●製品の使用及び外観は、改良の為予告なく変更することがあります。
●本説明書のイラストは印刷条件により若干印象が異なる場合があります。
●この地上波デジタルTVチューナーは日本国内専用です。

■各部名称とはたらき

〔本体側面図〕



①mini B-CASスロット
mini B-CASカードを挿入します。

②パワーランプ
電源のON/OFF、リモコン作動時に点灯します。

③、④アンテナ入力端子
付属のアンテナ線を接続します。

⑤USBポート
本機のソフトウェアのバージョンアップ時に使用します。

⑥音声出力
モニター及びカーオーディオの音声入力に接続します。

⑦映像出力
モニターの映像入力に接続します。

⑧HDMI出力（microHDMI）
モニターのHDMI入力に接続します。

⑨リモコン受光部端子
付属のリモコン受光部を接続します。

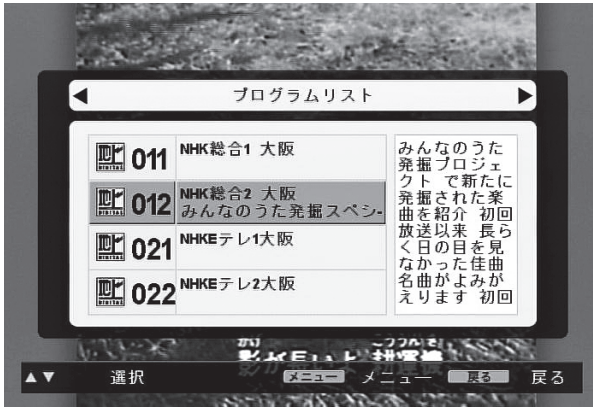
⑩電源端子
付属の電源コードを接続します。

■番組情報の操作方法-1

番組情報の設定をします。

1. リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「番組情報」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2. ◀▶ボタンで「プログラムリスト」を選択します。「決定」ボタンを押して、▲▼ボタンを押して視聴したいチャンネルを選択します。「決定」ボタンを押すと選択されたチャンネルに移動します。

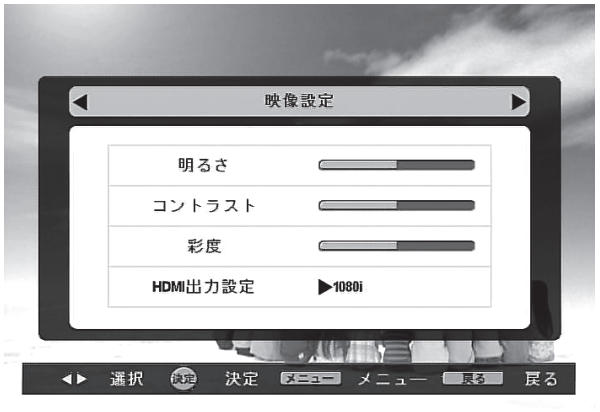


■映像の設定

受信した放送の映像設定をします。

1. リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2. ◀▶ボタンで「映像設定」を選択します。「決定」ボタンを押して、▲▼ボタンで設定したい項目を選択して「決定」ボタンを押します。◀▶ボタンで設定内容が変更できます。



〔設定項目〕

■明るさ…画像の明るさを調節します。
■コントラスト…画像のコントラストを調節します。
■彩度…画像の彩度を調節します。
■HDMI出力設定…HDMI出力解像度の設定をします→P15
■映像設定初期化…初期の映像設定に戻ります。

■B-CAS CARD ID/ソフトウエアバージョン

■miniB-CASカードについて

●miniB-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送を受信することができません。（ワンセグ放送は受信することができます）
●ダッシュボード上など、高温になる場所にカードを放置しないでください。カードの曲がり等で使用できなくなる恐れがあります。
●カードの台紙に記載の使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを本製品に挿入してください。
●本製品に同梱のminiB-CASカードは地上デジタル放送専用です。BS/110度CSデジタル放送対応受信機に は使用できません。
●盗難防止のため、車両から離れる際はminiB-CASカードを本製品から抜き、車内に残さないように保管することをおすすめします。

■ご注意

●miniB-CASカード台紙に記載の文面を必ずよくお読みのうえ挿入してください。
●使用許諾契約約款をよくお読みください。miniB-CASカードのパッケージを開封すると、使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。
●miniB-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送を受信することはできません。

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250（詳しくはminiB-CASカード台紙を参照ください。）

■B-CASカードID、ソフトウエアバージョンを確認する

本製品に付属されているB-CASカードのカードIDや本機のソフトウエアバージョンを確認します。

1. リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「番組情報」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2. ◀▶ボタンでシステム情報を選択します。CARD IDやソフトウエアのバージョンが確認できます。

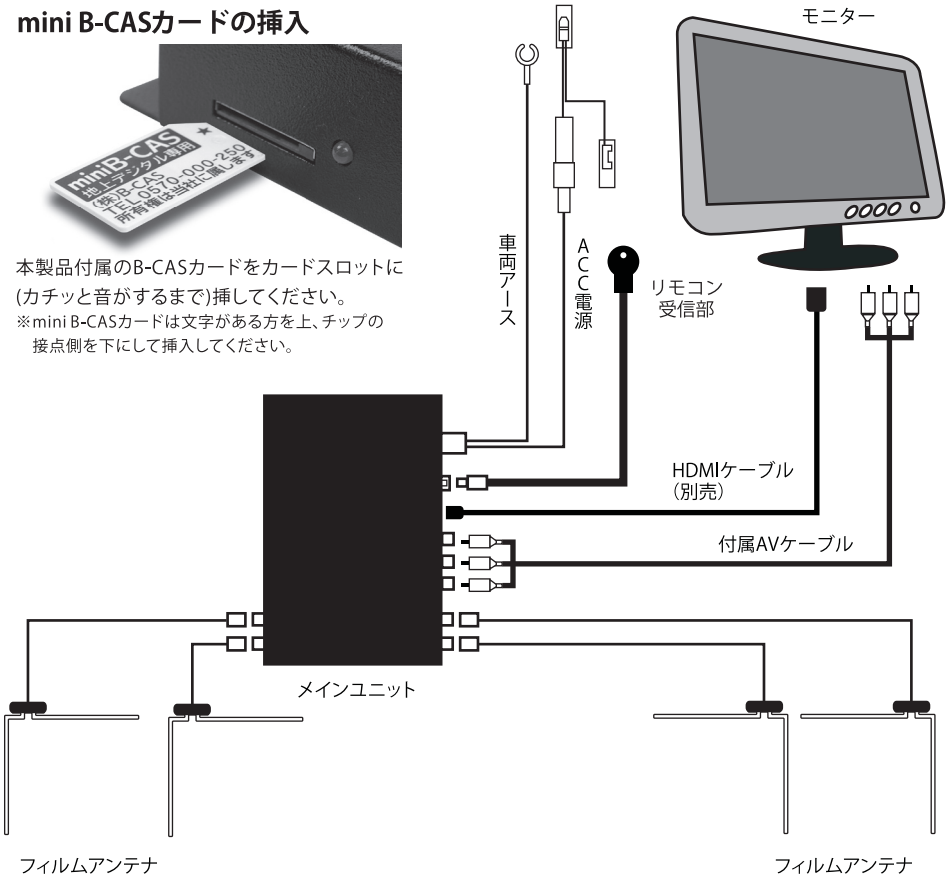
■本体の配線方法

下図を参考にして配線をしてください。

mini B-CASカードの挿入

本製品付属のB-CASカードをカードスロットに(カチッと音がするまで)挿してください。

※mini B-CASカードは文字がある方を上、チップの接点側を下にして挿入してください。



■ご使用の際の注意事項

※本機をご使用になるときは必ずエンジンを始動してください。エンジンが停止している時に使用すると車のバッテリーが消耗します。

※本機は自動車用です。移動して電波を受信する為、家庭用と比較し受信可能エリアが狭くなります。

※デジタル放送は受信感度が低くなりますと、映像のブロックノイズ・音声の途切れが発生します。これらはデジタル放送特有の現象で故障ではありません。

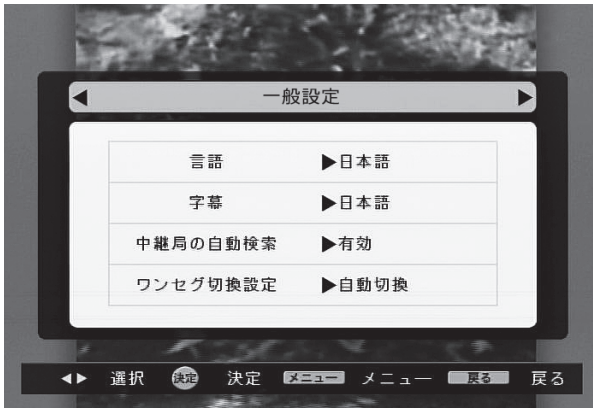
※携帯電話やトランシーバーなどの無線通信機器を本機やアンテナ・アンテナケーブルに近づけるとその影響で映像・音声などに不具合が生じる可能性があります。それらの機器とは離してご使用ください。

■本体の設定

チューナー本体の設定をします。

1.リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「設定」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2.◀▶ボタンで「一般設定」を選択します。「決定」ボタンを押して、▲▼ボタンで設定したい項目を選択して「決定」ボタンを押します。◀▶ボタンで設定内容が変更できます。



〔設定項目〕

■言語…メニューの表示言語を選択します。(日本語/English)

■字幕…字幕表示の言語を選択します。(日本語/英語/オフ)

■中継局の自動検索…受信中断時のリサーチ機能の有効/無効を選択します。

■ワンセグ切換設定…受信する放送の種類を選択します。

- ●自動切換:電波状況に応じてフルセグとワンセグを切り換えます。
- ●フルセグ優先:フルセグを優先して受信します。
- ●ワンセグ優先:ワンセグを優先して受信します。

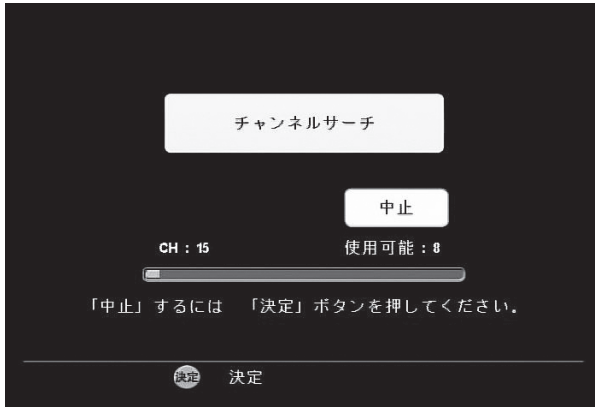
操作説明

■チャンネルサーチ

本製品を初めて使用される場合、必ずチャンネルサーチが必要となります。
予想外のエラーが生じないよう、サーチが完了するまでリモコン、本体のボタンに触らないでください。
サーチ完了後はリモコンの「戻る」ボタンを押してメニューを終了させ、サーチデータを保存してください。
また、既に1度サーチを完了した状態で、再度サーチを実行する場合、前回のサーチ内容をクリアしてから、サーチを行います。

1.リモコンのメニューボタンを押し、◀▶ボタンで「チャンネルサーチ」を選択して、「決定」ボタンを押します。

2. 「決定」ボタンを押して、チャンネルサーチを開始します。サーチ完了後、メインメニューに戻ります。サーチ中に「中止」を押すとサーチが終了し、メインメニューに戻ります。



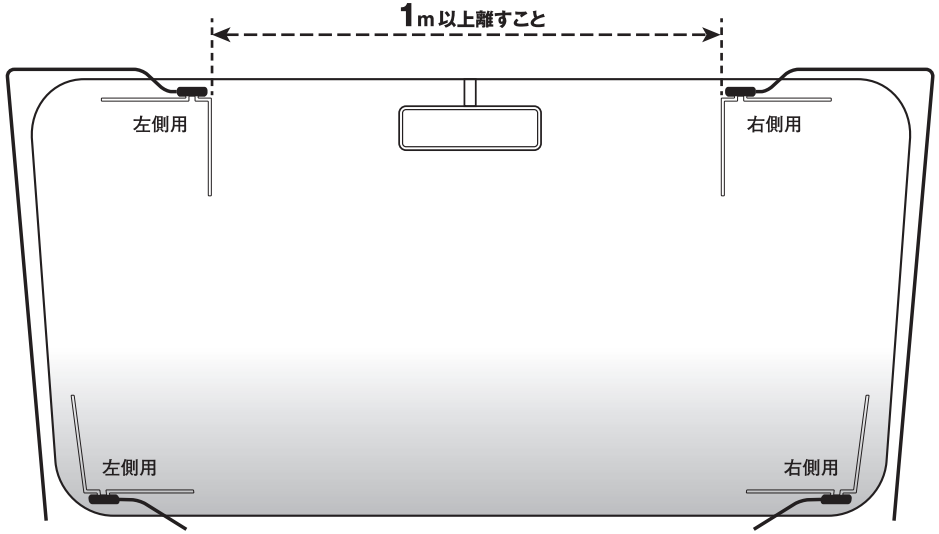
受信中断時の自動サーチ機能

中継局の自動検索機能を有効にした場合は、受信中断後、15秒後に自動的にリサーチします。
信号サーチできない場合は90秒毎に再度リサーチします。

■フィルムアンテナ取付方法

1. ガラス面の汚れをクリーナーでよくふき取ります。
2. フィルムアンテナの貼る位置をセロテープ等で仮止めして、必ず位置を決めてから貼付け作業をお始めください。
3. フィルムアンテナの位置が決まりましたら、下図を参考にお貼りください。
4. 貼り付けたフィルムの上からしっかりと押し当て、アンテナをガラス面に密着させてください。
5. アンテナエレメントを布で抑えて、ガラス面に密着させてください。

フィルムアンテナ貼付けについて



〈フロントガラスに4枚貼り付ける例〉

オススメ貼付け方法

フロントガラスに2枚、リアガラスに2枚貼付けされると、より感度がアップして受信することができます。

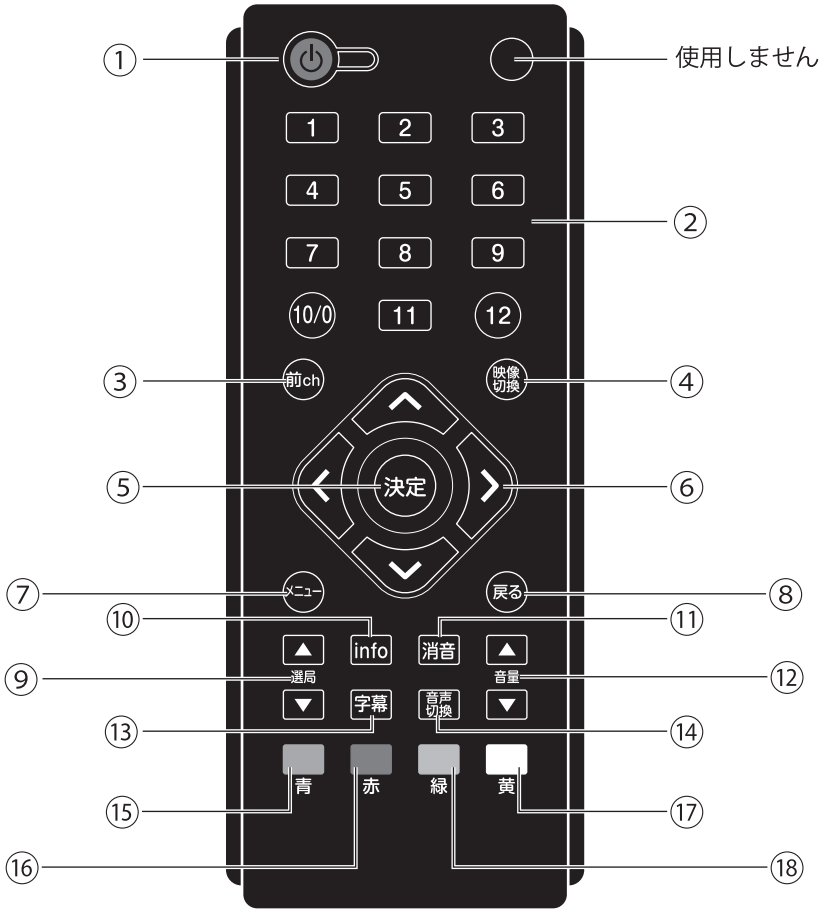
■フィルムアンテナ貼付けの注意事項

※熱線吸収ガラスや、メタリックフィルムなどの特殊加工を施したガラスへの取り付けは、性能を十分に発揮できない場合があります。
※受信地域、受信環境によっては十分な感度が得られない場合があります。
※保安基準に合わせた取付をしてください。
※検査表、点検シールに重ならないようにしてください。
※GPSアンテナなど他のアンテナなどとはできる限り離して貼ってください。
※フィルムの貼りなおしはできません。

リモコンの操作方法

■リモコンの名称とおもな働き

製品ご使用の前に、本操作マニュアルをよくお読みください。
どの機能の操作中でも、「メニュー」ボタンを押せば前の操作に戻ります
（一回押す毎に一つ前に戻ります）。
また操作を中止するには「戻る」ボタンを押すとメインメニュー画面に戻ります。



①	電源ボタン	本体の電源をON/OFFします。
②	数字ボタン	チャンネルを切り替えます。
③	前ch	1つ前のチャンネルに戻ります。
④	映像切換	画面サイズを16：9/4：3に切り替えます。
⑤	決定	項目を決定するときに使用します。
⑥	上/下/左/右	項目を選択するときに使用します。
⑦	メニュー	メインメニューを呼び出したり前の操作に戻したりします。
⑧	戻る	メインメニューに戻ります。
⑨	選局 ▲/▼	チャンネルを1つずつ戻したり進めたりします。
⑩	info	infoを呼び出します。
⑪	消音	音声を消します。
⑫	音量 ▲/▼	音量を調節します。
⑬	字幕	字幕をON/OFFします。
⑭	音声切換	主音声と副音声を切り替えます。
⑮	番組情報	プログラムリストを呼び出します。
⑯	チャンネルサーチ	チャンネルサーチをします。
⑰	各種設定	一般設定を呼び出します。
⑱	電子番組表	電子番組表を呼び出します。

■リモコンの準備

1. リモコン裏側の電池カバーを開けてください。
2.付属の単四形乾電池を⊕⊖の表示通りに入れてください。
3.電池カバーを元通りに閉めてください。

※リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり高温多湿のところにおかないでください。
※付属の乾電池はモニター用に付属している為、寿命が短い場合がありますのでご了承ください。